

# トリクロロエチレン・C<sub>2</sub>HCl<sub>3</sub>

保護具	中毒が発生した時の応急措置	取扱上の注意事項	生ずるおそれのある疾患の種類及び症状
<p>○適切な呼吸器保護具（保護マスク）、適切な保護手袋（化学防護手袋）、適切な眼の保護具（側板付き保護眼鏡、ゴーグル型、全面保護眼鏡）、適切な保護衣（長袖作業衣）を着用すること。</p>	<p>○吸入した場合…空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。半座位をとる。人工呼吸が必要なる場合がある。直ちに医療機関に連絡する。</p> <p>○皮膚に付着した場合…多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚刺激又は発疹が生じた場合、医師の診断、手当を受けること。</p> <p>○眼に入った場合…水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当を受けること。</p> <p>○飲み込んだ場合…口をすすぐ。吐かせない。直ちに医療機関に連絡する。</p>	<p>○取り扱いの場所の近くに、洗眼及び身体洗浄剤のための設備を設ける。</p> <p>○高温下や、ミストが発生する場合は換気装置を使用する。</p> <p>○使用前に使用説明書を入力すること。</p> <p>○すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</p> <p>○裸火禁止、火花禁止、禁煙。</p> <p>○高温面、強塩基又は微粉化金属との接触禁止。</p> <p>○火や高温面の近くで、又は溶接作業中に使用してはならない。</p> <p>○帯電を防ぐ（例えばアースを使用）。</p> <p>○ミストの発生を防ぐ。</p> <p>○あらゆる接触を避ける。</p> <p>○許容濃度を超えても、臭気として十分に感じないので注意すること。</p> <p>○粉じん・煙・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。</p> <p>○取り扱い後にはよく手を洗うこと。</p> <p>○この製品の使用時には飲食、喫煙は禁止。</p> <p>○屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。</p> <p>○汚染された作業衣は作業場から出さないこと。</p> <p>○環境に放出しないこと。</p>	<p>○皮膚刺激（皮膚の乾燥、発赤）</p> <p>○アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ</p> <p>○眼刺激（発赤、痛み）</p> <p>○吸入すると有害（めまい、し眠、頭痛、脱力感、吐き気、意識喪失）</p> <p>○経口摂取（咽頭痛、誤嚥の危険性。「吸入」参照。不整脈、呼吸停止）</p> <p>○呼吸器への刺激のおそれ</p> <p>○眠気やめまいのおそれ</p> <p>○遺伝性疾患のおそれの疑い</p> <p>○発がんのおそれ</p> <p>○生殖能、または胎児への悪影響のおそれの疑い</p> <p>○中枢神経系の障害</p> <p>○長期にわたる、又は反復ばく露による中枢神経系、肝臓の障害</p> <p>○水生生物に毒性</p> <p>○長期的影響により水生生物に毒性</p>